

1分で読みとくアメリカ

読得
目ミトク

No.1

世界のエネルギー事情を激変させるシェール革命

今、米国のシェール資源が世界の注目を集めています。

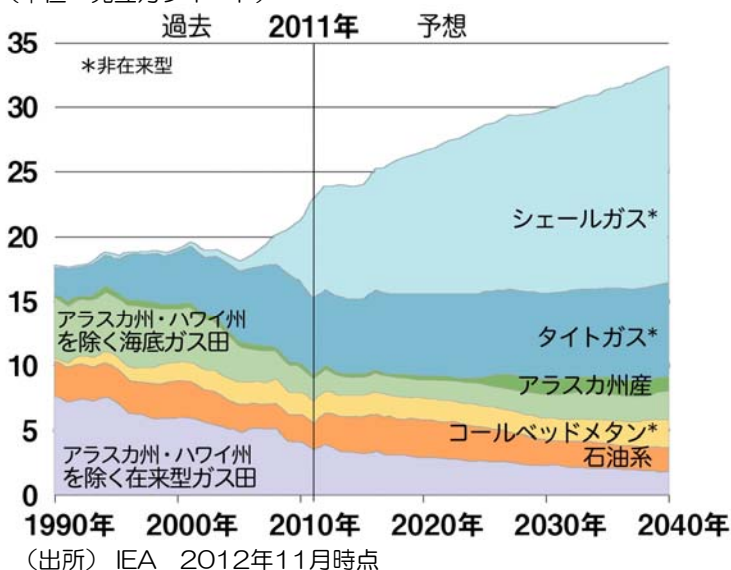
シェール資源とは、地下の頁岩（シェール）層の中深部や地層の中に埋蔵されている天然ガス（シェールガス）や原油（シェールオイル）のことです。非常に高度な技術を要するため、これまで採取困難とされていましたが、近年の技術の進歩により実用化が進み、米国での生産量が急増。世界のエネルギー事情が大きく変わる「シェール革命」が起こるのではないかと期待されています。

こうしたなか、国際エネルギー機関（International Energy Agency：IEA）は2012年11月に、世界のエネルギー見通しに関するレポートの中で、シェール資源の開発・利用の進展により、米国は2020年頃までにサウジアラビアを抜いて世界最大の石油生産国となる予測を発表しました。さらに潤沢な供給により、電力を生産するのに必要なエネルギー資源として、天然ガスの全体に占める割合も拡大が予想されています。

「シェール革命」により、既に開発が進んでいる小都市などで、町の人口が2年間で2倍以上になるなど直接的な影響が出てきています。それだけでなく、米国内で低コストのエネルギー調達が可能になることにより、米製造業の国際競争力の高まりや、今後、米国からのこうした資源の輸出も期待されており、世界の構図に変化の兆しが見えはじめています。

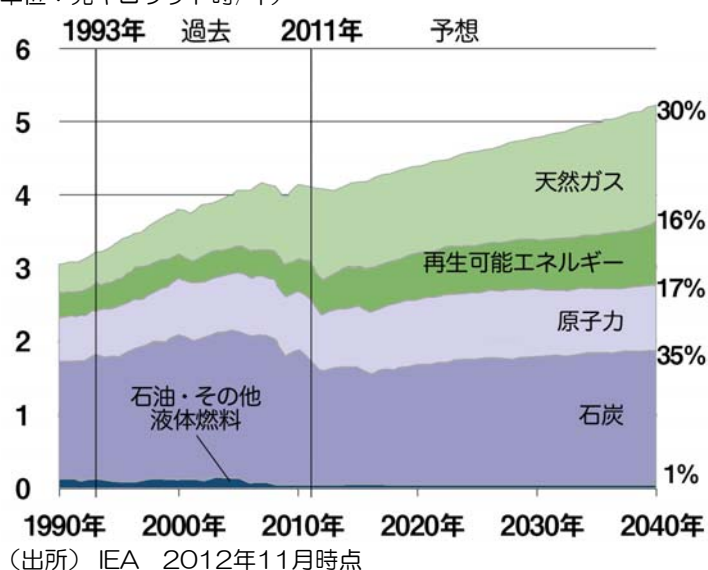
米国の天然ガス生産推移（見通し）

（単位：兆立方フィート）



電力生産の燃料別構成比の推移（見通し）

（単位：兆キロワット時/年）



本資料は、情報提供を目的としてゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社（以下「弊社」といいます。）が作成した資料であり、特定の金融商品の推奨（有価証券の取得の勧誘）を目的とするものではありません。本資料に記載された過去のデータは将来の結果を保証するものではありません。本資料は、信頼できるとされる資料に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。本資料に記載された市場の見通し等は、本資料作成時点での弊社の見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合があります。経済、市場等に関する予測は、高い不確実性を伴うものであり、大きく変動する可能性があります。弊社あるいは弊社グループ及び予測機関は、予測値の達成を保証するものではありません。本資料の一部または全部を、弊社の書面による事前承諾なく（Ⅰ）複写、写真複写、あるいはその他のいかなる手段において複製すること、あるいは（Ⅱ）再配布することを禁じます。＜審査番号：96140.OTHER.MED.OTU＞

© 2013 Goldman Sachs. All rights reserved.

Goldman
Sachs

Asset
Management